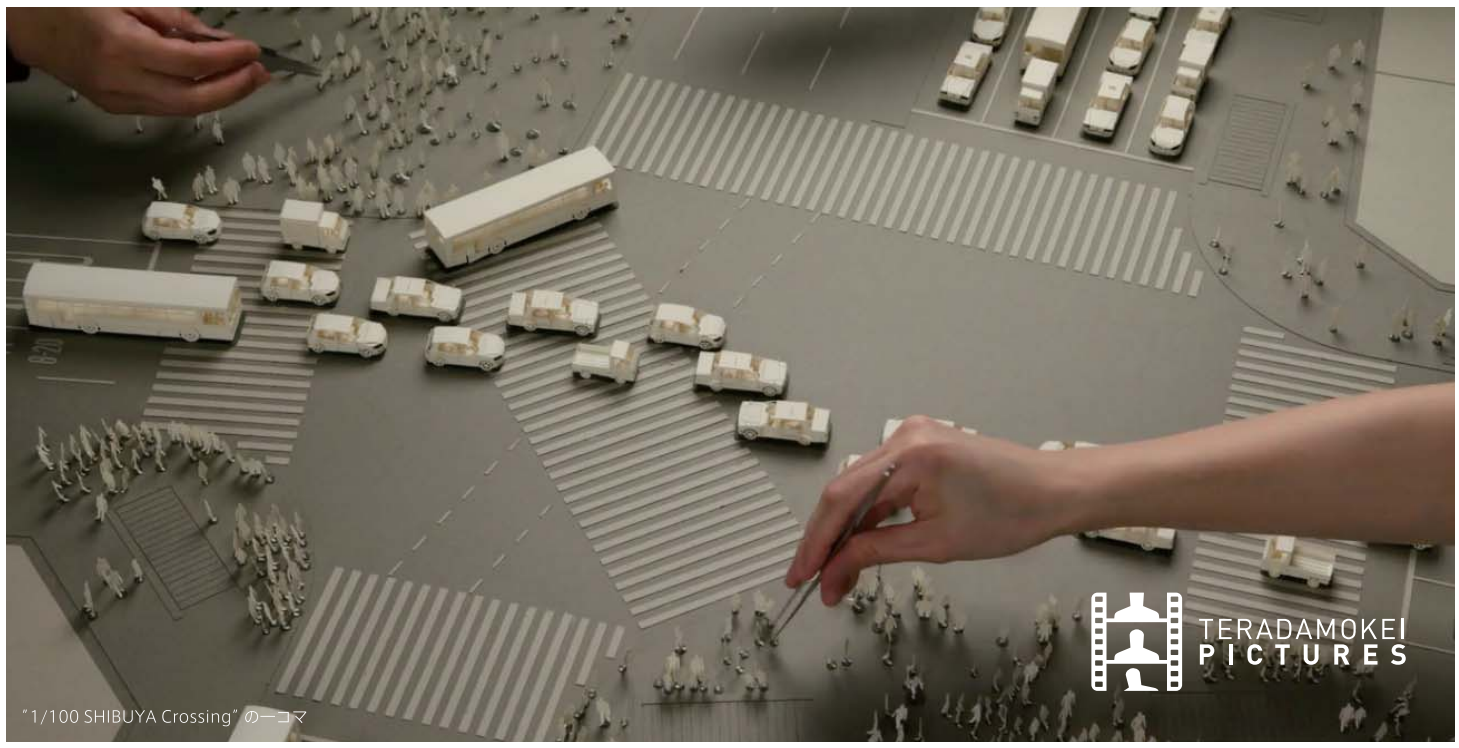
月刊 テラダニュース
TERADA MOKEI
2015/07
かち割り氷
vol.29
題字…粟辻デザイン

YouTube 近日にて公開

1/100 SHIBUYA Crossing



"1/100 SHIBUYA Crossing" のーコマ

わずか18秒のスペクタクル

過日、渋谷のヒカリエにてプレミア上映会が行われた、テラダモケイピクチャーズ設立を記念した映像作品「1/100 SHIBUYA Crossing」が早くもゴールデン洋画劇場 YouTubeに登場する。

約1000人の原器くんが横断歩道を渡る様は圧巻。テラダモケイ製作チームの生え抜きモデルメイキングスタッフ9人が1週間不眠不休で仕上げた。この汗と涙の結晶がたった2分弱（横断シーンは正味18秒）。これを多くの方に観ていただきたいと思い、公開に踏み切ることに決定した。

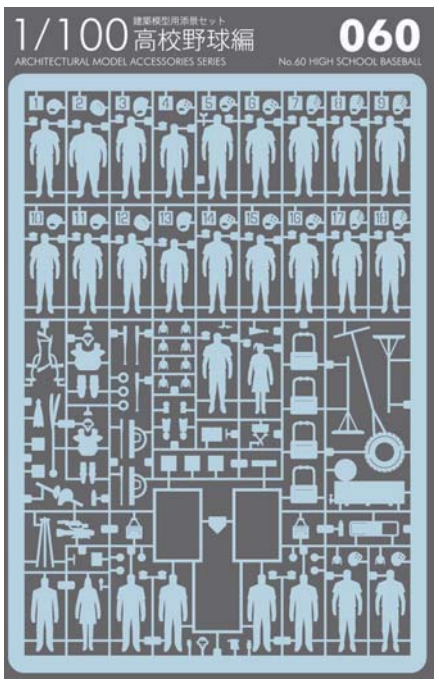
これについて寺田は「喉元過ぎればなんとかというが、製作の苦労はもう忘れた。早く次回作に取りかかりたい。どんどん作りたい」とスタッフの視線を尻目に身勝手だ。

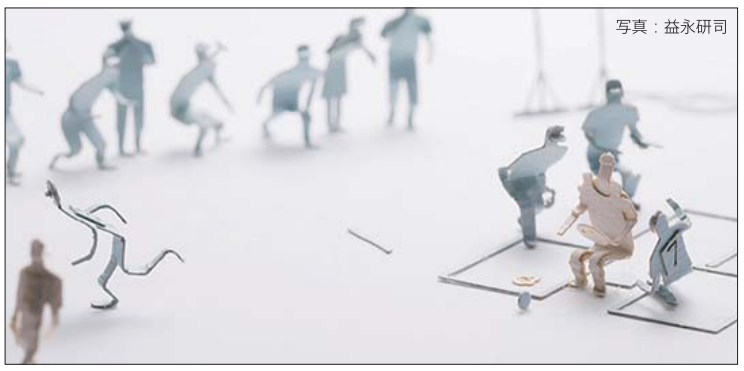
また、この映像に関連した製品の企画が進行中との情報もある。続報を待ちたい。

テラダモケイピクチャーズ http://www.teradamokei.jp/special/teradamokeipictures.html

1/100 建築模型用添景セット
バッチコ～イ！
No.60 高校野球編

砂まじりの青春。ドンマイ。




写真：益永研司

炎天下の盛夏、名物の「かち割り氷」も一瞬で溶けてしまう甲子園。試合する方も、応援する方も、熱中症との闘い＝命がけだ。

今回はそんな高校野球を暑苦しくモデル化した。

製作担当はテラダモケイ随一の元高校球児（97年春の奈良県大会準々決勝にて天理高校に敗退、甲子園の夢は果たせなかった。原因は本人のエラーがきっかけでコールド負け。それがトラウマになりプロを断念、流れ流れてデザイナーに。）が担当した。なので、シロウトにはわからないこだわりが満載だ。

販売価格：1,500円＋税
問い合わせ先 tel：042-526-9215
問い合わせ先 fax：042-527-4632
mail：info@teradamokei.jp
担当：中野 正俊（ナカノ セイシュン）

お店を訪ねて 第19回 東京・二子玉川
蔦屋家電

今年4月にオープンしたばかりの「二子玉川 蔦屋家電」にお伺いしました。書籍に家電をプラスし、総合的なライフスタイルを提案する話題のスポットです。この洗練された巨大店舗の2階「住」エリアにテラダモケイの売場があります。

1/100添景セットを全て取り扱って頂き、組立サンプルのフルラインナップは見応え充分です。

売場担当は書籍の最年少コンシェルジュ（！）の嵯峨山瑛（さがやまあきら）さん。建築設計から不動産、リノベーションなど、建築にまつわる豊富なご経験をお持ちです。「建築を文化として広めたい」という嵯峨山さんの想いが売場の随所に感じられます。新築、リノベーションから部屋の模様替えまで、インテリアに悩む方々がここでヒントを得られるような売場であってほしいとのこと。

お越しの際、ぜひご覧いただきたいのが書籍＋テラダモケイという組み合わせ。旅行書籍＋アムステルダム編、建築土木書籍＋工事現場編など、相乗効果でその魅力は倍増です。

最後に嵯峨山さんおすすめの一冊をお聞きしたところ「枡野浩一著『かんたん短歌の作り方』です。暮らしにまつわる哀愁ただよう短歌集です。」と、意外な回答。

※寺田情報：すごい大盛況。迷子にならないよう気をつけよう。

その引き出しの多さに感服です。二子玉川 蔦屋家電からまだまだ目が離せません。

（取材：髙橋里枝）

二子玉川 蔦屋家電
住所／
世田谷区玉川一丁目一四番一号
二子玉川ライズS.C. テラスマーケット
営業時間／
一階【本・スターバックス】7:00～23:00
一階【家電】9:00～23:00
二階【全フロア】9:00～23:00
定休日／
年中無休（一月一日のみお休み）
電話番号／03-5491-8550

お話を伺った、嵯峨山 瑛さん

テラダモケイは「住」のコーナーに

蔦屋家電 エントランス

編集後記：渋谷駅銀座線の改札近くの神戸屋キッチン。早朝に充血した目で、MacBookに向かって原稿を書いているのは僕だ。そっとしておいてほしい。